



森田 陽子氏

オープン カレッジ

機児童解消加速化プラン」にく母親にとってはなくてはならない存在である。しかし、より、平成25年度からの2年間では約20万人分、保育ニーズその数は十分とは言えず、ピークを迎える平成29年度、成24年4月1日現在で、2万までに約40万人分の保育の受け皿を確保するとしている。在する(厚生労働省調べ)。

現在、安倍政権は日本経済再生のための政策として3本の矢を掲げており、その1つである成長戦略では「女性の活躍」を大きく謳っている。

「待機児童ゼロ」の先にあるもの

「待機児童ゼロを目指す」という目標が打ち出され、「待り、入所要件には該当していません。認可保育所に入所するものの定員に空きがないため、申し込みが提出されてお

「潜在的待機児童」という概念がある。認可保育所に入所し込みが提出されてお「潜在的待機児童」という概念がある。認可保育所に入所し込みが提出されてお

もりた ようこ 社会保障

・労働経済学。一橋大学大学院経済学研究科博士後期課程

修了・博士(経済学)。19早くから夕方遅くまで子どもを預かってもらえないため、働かれない。こうした公式の

病児や学童保育の充実を

字には表れない潜在的待機児童の数は膨大で、厚生労働省が平成20年に行った調査では約85万人という数字が明らかとなった。安倍政権が目指す40万人の定員増というのは、むしろ控えめな数値である。しかも、仮に待機児童がゼロとなったとしても、仕事を

持つ母親の問題はそれだけでは解決しない。認可保育所が利用できるようになることは、副次的に様々な問題を生ま

み出すからである。ここでは、病児・病後児保育と学童保育という2つの問題を提起した

認可保育所では、病気に罹った子どもは預かってもらえない。保護者は、子どもの病気が治るまで仕事を休む必要がある。罹患中や回復期の子どもを預かってもらう保育と

